

Ⅱ 令和4年度 社会教育基本計画事務事業評価

令和5年度 旭川市社会教育基本計画に基づく取組の状況について

基本目標 1 市民一人一人の主体的な学びの機会の充実		
基本施策 1-1 多様なニーズに対応した学習機会、学習情報の提供		
主な取組 1-1-1 現代的・社会的なニーズに対応した学習の推進		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①国際化に伴う異なる文化・習慣への理解の促進	JICA等と連携して、ブラジルでの支援事業やアメリカの文化や言語に触れる講座を実施し、国際交流に関心を持つきっかけとなる学習機会を提供しました。	○外国語や異文化の学習を通して国際理解を深め、国際交流に関心を持つきっかけとなるよう、関係機関のノウハウを活用し、講座を実施していきます。 ○資源・環境問題に関する講座は、ごみや自然等の身近な話題を通してSDGsや持続可能な社会づくりについて考えるきっかけとなるよう、内容を検討していきます。 ○ICT講座については、スマートフォン講座のニーズが高いことから、引き続き実施するとともに、使い方だけでなく、詐欺等のトラブル防止も含めた学習機会の充実に努めていきます。
②身の周りや地球規模での資源・環境問題への理解の促進	環境アドバイザーや生ごみマイスター等との連携・協力により、ヒグマの出没状況や生態から野生動物との関わりを学ぶ講座や、生ごみ堆肥づくりを通じたごみの減量を学ぶ講座等を開催し、自然・環境に関する理解や啓発を図りました。	
③情報化に伴うICTの利活用の促進	文書作成等を学ぶパソコン講座のほか、市民がICTを活用できるようスマートフォンの安全な使い方を学ぶ講座を実施し、知識や技術を習得するための学習機会を提供しました。	
主な取組 1-1-2 ライフステージに応じた学習機会の充実		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①幼児、青少年期の生きる力を身に付ける学習機会の提供	自然散策やものづくり、料理などの体験事業に加え、地域住民の協力の下で農業体験を実施するなど、様々な知識や経験を身に付ける機会を提供しました。	○参加者が少ないものもあることから、アンケート調査によるニーズ把握や、現代的な課題に対応できる講師の発掘等、ライフステージに合わせた幅広い住民の興味・関心に沿う講座内容を検討していきます。
②成人期のキャリアアップや趣味、教養に関する学習機会の提供	健康やニュースポーツ、金融、ICTに関する学習等、趣味や教養に関する幅広い分野の講座を開催しました。	○特に高齢者学習では、今後も生きがい・つながりづくりや心身の健康維持を図れるよう、地域包括支援センター等の関係機関と連携し事業を実施していきます。
③高齢期の生きがいづくりなどに関する学習機会の提供	年間カリキュラムに基づき、各公民館の百寿大学やシニア大学を中心に、高齢者が社会と関わりを持ちながら豊かに人生を過ごせるよう、高齢者の仲間づくりとともに、一般教養や軽スポーツ等の講座を実施しました。	
主な取組 1-1-3 学習機会の選択を支援する情報提供の充実		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①講師情報や活動団体に関する情報の提供	公民館を拠点に生涯学習活動を行う団体の情報をインターネットで紹介するとともに、館内掲示や公民館だより等の紙媒体で情報提供を行ったほか、活動団体と連携し、体験・見学会を実施しました。	○インターネットや公民館だより等の多様な媒体で、公民館を拠点に様々な活動に取り組む団体・サークル情報を積極的に発信するとともに、公民館の利用者やその他の市民に団体・サークルの活動を紹介するなど、それぞれの学習ニーズに合った情報を提供していきます。
基本施策 1-2 子育てを支援する家庭の教育力の充実		
主な取組 1-2-1 親や保護者の育ちを支援する取組の充実		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①家庭教育に関する学習機会の充実	小学生の保護者向けにアンガーマネジメント講座の実施や、親子参加の講座など保護者が集まる機会に、子どもの頃における家庭や地域等での様々な体験活動の大切さなどの情報提供を行ったほか、子育てサロンでは、地域住民の協力の下、子育て相談や保護者同士の交流により、家庭教育について振り返る機会を提供しました。	○保護者へのニーズ調査や家庭教育・子育てに役立つ学習機会の提供について検討していきます。 ○父親が参加しやすいよう、一部講座を土・日曜日に開催していますが、父親の参加が少ないことから、開催曜日だけでなく、父親が関心を持って参加できるような内容についてもニーズ調査や情報収集を行うとともに、参加を促すための広報を検討していきます。
②父親の家庭教育への参加を支援する取組の充実	親子参加型事業の一部を土曜日や日曜日に開催することで、父親も参加しやすい環境づくりを行いました。	
主な取組 1-2-2 親や保護者を孤立させない環境の整備		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①交流会やサークル情報等の提供	子育てに関する講座や育児サークルの情報を、インターネット等で提供しました。	○子育てサロンや子育て広場については、毎回多くの子育て中の保護者や妊婦が参加しており、参加者が互いに相談や交流ができる場となっていることから、今後も関係機関と連携し実施していきます。
②子育て中の親や保護者のネットワークづくりの支援	地域の民生委員児童委員連絡協議会等と連携して実施する子育てサロン等を通じて、保護者や妊婦からの子育て相談や保護者同士の交流の機会となるよう支援しています。	
基本目標 2 市民の学びを支える環境の整備		
基本施策 2-1 施設運営や事業展開に工夫を凝らした学習しやすい環境の整備		
主な取組 2-1-1 市民の学習ニーズに応じた学習環境の整備		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①市民の学習ニーズを反映した社会教育施設の運営	利用者アンケートや地域住民と公民館の運営について協議する公民館フォーラムを通してニーズを把握しながら効果的な管理運営を行っています。また、一部の公民館では地域で組織する団体の指定管理者制度による運営を行っています。	○利用者アンケート等で住民の学習ニーズを把握し、その状況に合わせた学習環境の整備を行うよう努めていきます。 ○老朽化が進んでいる施設もあることから、改修や修繕等を計画的に行えるよう検討していきます。
②誰もが利用しやすい社会教育施設の整備	団体利用だけでなく、地域住民が気軽に利用・交流できる場として、卓球・囲碁・ミニテニス等の施設開放事業を実施しています。また、一部の館では、地域と連携して小中学生向けの自習スペースとして開放しています。	
主な取組 2-1-2 関係機関等との多様な連携による学習環境の整備		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①高等教育機関等との連携による高度な学習機会の提供	市内大学や高等専門学校等の協力の下、各機関の持つ高い専門性を生かした科学や健康維持等に関する講座を実施しました。	○高等教育機関や社会教育関係団体など、高い専門性や各団体が持つ幅広い分野でのノウハウを生かした多様な講座を継続して実施していきます。
②社会教育関係団体等との連携による特性を生かした学習機会の提供	社会福祉協議会やNPO法人、生涯学習団体等様々な分野の団体と共催又は連携し、ボランティア養成や自然環境、文化芸術など、各団体が持つノウハウを生かした多様な講座を実施しました。	
③市長部局との積極的な連携による学習機会の提供	市の各部局との共催や講師派遣を活用し、行政機関のノウハウを生かした農業・環境等多岐にわたる分野の学習機会を提供しました。	

基本目標 3 地域における学びの循環		
基本施策 3-1 地域における教育力の向上		
主な取組 3-1-1 市民が主体となって学習成果を還元できる環境の整備		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①シニア世代などの知識・技術を生かした活動の場の提供	社会福祉協議会や実践者を講師に、ボランティアに係る講座を行い、これまでの経験等を生かしていくことについての情報提供、機会創出を行っています。	○各社会教育施設におけるボランティア活動については、登録人数が横ばい又は減少傾向にあることから、活動内容や特色を多くの市民に知ってもらう取組を行い、活動に参加する市民を増やしていく必要があることから、講座や百寿大学、シニア大学の参加者に周知・啓発して参加につなげるなど、社会教育部内でも連携を図っていきます。
②学習成果を生かしたボランティア活動の促進	百寿大学やシニア大学では、彫刻清掃のボランティアに参加する機会を設けています。	
主な取組 3-1-2 地域社会を担う団体や人材の育成支援		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①社会教育関係団体の育成支援	事業の講師を生涯学習活動団体が担うなど、生涯学習活動団体が資質や技術を向上させる機会を提供しました。	○シニア大学はまちづくりを担う人材づくりを目的としていることから、アンケート等でこれまで把握していなかった卒業後の状況を調査することにより、カリキュラムの見直しを図っていきます。
②指導者の育成支援に向けた取組の充実	シニア大学では、学生が地域課題について研究した成果を、各百寿大学で講師として発表する機会を設け、学んだ成果を生かす場を提供しました。	
基本施策 3-2 家庭、地域、学校の連携の促進		
主な取組 3-2-1 学校、家庭、地域の連携による青少年などの活動を支援する取組の充実		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①地域における青少年の学習活動の充実	地域の特色を生かした自然スポットの散策や農業体験等、様々な知識や経験を身に付けるための講座を実施しました。	○地域のニーズを把握できるよう、関係団体や学校との連携を密にし、それぞれが連携して行う子どもたちのための活動の支援を行っていきます。
②子どもたちを中心とした交流による学び合いの場の提供	昆虫採集等の体験活動では、グループでの活動を通して、教え合いや交流が生まれ、子どもたち同士で学び合っている様子が見られました。	
③家庭、地域、学校との連携を更に深める取組の充実	地域住民や大学生、関係団体等と共催・連携・協力し、子育てサロンや小・中学生への学習支援を実施するなど、地域で行われる子どもたちへの取組を支援しています。	
基本目標 4 市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実		
基本施策 4-1 文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性のある取組の充実		
主な取組 4-1-1 文化芸術に親しむ機会の充実		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
②文化芸術への関心を高める取組の充実	館内ロビーに生涯学習活動団体の書道や近隣保育園の作品などを展示したほか、吹奏楽団体の演奏会を行うなど、地域住民が気軽に文化芸術に接する機会を設けました。	○今後も館内での展示・発表を行える環境づくりを継続し、多彩なジャンルの文化芸術に気軽に触れることができる機会の充実を図ります。 ○木楽輪での「夢コンサート」は、例年、出演希望者・観覧者ともに多いことから、夢コンサート及びグランドピアノの開放を継続実施し、アマチュア演奏家の活動の場と市民が気軽に音楽や文化・芸術に触れることができる環境を引き続き提供していきます。
③関連施設の機能を生かした文化芸術活動の推進	神楽公民館の音楽ホール「木楽輪」では、市民によるクラシックなどのコンサートが開催され、非常に多くの人に利用される施設となっており、市民がより身近に芸術に触れる機会を提供しています。	
主な取組 4-1-2 文化芸術活動への支援		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
②関係団体等と連携した文化芸術活動の推進	生涯学習活動団体と連携し企画・運営される「公民館まつり」等のイベント開催や、館内ロビー等での作品展示の機会を設け、地域での発表機会充実により、団体の活動を支援しています。	○公民館まつりなどで生涯学習活動団体の活動発表の場や団体間の連携の機会を提供していますが、団体構成員の高齢化が進んでおり、より多くの団体に主体的に関わってもらうこと、また活動成果を地域還元することでやりがいを感じてもらうための仕組みづくりを検討していく必要があります。
基本目標 5 郷土文化の保存・活用と郷土愛の育成		
基本施策 5-1 郷土の文化の保存・活用と郷土愛の育成		
主な取組 5-1-2 郷土愛を育むための取組の推進		
今後の施策事業	令和4年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①郷土の文化に接する機会や、郷土を再発見し愛着や誇りを高める取組の充実	自然体験やアイヌ文化、三浦綾子等の旭川ゆかりの講座を実施し、地域への関心を高める取組を進めています。	○地域の魅力を再確認するため、新しい題材や講師を発掘し、アンケートによるニーズ把握に努めながら、地域の特性を生かした事業を継続して実施していきます。